

清須市新川小学校が庄内川で河川環境を学びました。

当事務所では、子ども達が河川での自然や生物に触れる体験を通じて生活と環境との繋がりを実感することができる機会を支援しています。

5月28日(火) 清須市西枇杷島町にあるみずとびあ庄内前の庄内川において、清須市市立新川小学校の児童86名(小学5年生)による「川の体験学習」を支援しました。

- 開催場所：庄内川右岸 みずとびあ庄内(愛知県清須市西枇杷島町)
- 支援者：清須・あま・大治かわまちづくり協議会 松坂氏、矢田・庄内川をきれいにする会 間野氏
- 共催：清須市 建設部 都市計画課



川に入る前に説明を聞きます



みんなでガサガサ♪

【珍しい魚を捕ったり、触れたりしました】

「こっちに魚がいるぞ!」「エビがいっぱい」「アメンボ、怖くて触れない〜」など、子ども達がたくさんの生き物を、実際に目で見て、手で触れるなど、楽しく庄内川の自然を体験しました。



とれた生き物の説明を聞きます



庄内川の水と水道水の違いが分かるかな



平成 25 年 5 月 28 日 (火) くもり 気温 22℃ 水温 23℃ 水質調査 pH7.0 (パックテスト) COD10.0
(パックテスト)

●捕れた生物 (19 種類)

カダヤシ、メダカ、アユ、ボラ、ウナギ、オイカワ、アユカケ、コウライモロコ、ヌマチチブ、ゴクラクハゼ、マハゼ、ギンブナ、ヌマエビ、テナガエビ、モクズガニ、クロベンケイガニ、ハグロトンボのヤゴ、アメンボ、シジミ